



京都・丹波・吉富ノ庄憲章

私達の住んでいるところに誇りを持とう
 私達の住んでいるところをより良くしよう
 なぜならここは 地球上に一つしかない
 大切な場所だから
 共に学び合い 喜びを感じよう
 共に助け合い 潤いのある時間を持とう
 そのために 自分ができる範囲のことを
 精一杯しよう
 そして 吉富から絆の輪(和)を広げ続けよう

平成二十七年三月に閉校しました吉富小学校は、新たに吉富ノ庄と生まれ変わり、二十七年度、二十八年度と南丹市管理を経て、二十九年度、三十年度、三十一年度（H31.4～R2.3）と第一期南丹市指定管理を受け運営をしてまいりました。毎月第二日曜日の運営委員会は四十五回に及び吉富ノ庄活性センターとしてのコミュニケーション部門と将来の独立化よりも二十一号を迎えるに至りました。活動をしてまいりました。運営のためのテナント募集を両輪に活動をしてまいりました。

○ 指定管理一年目（H29.4～H30.3）と二年目（H30.4～H31.3）を比較した表です。利用数で二九%アップ（吉富ノ庄まつり・フォトフェスティバルを除く）、利用料で二〇%増し、一年目六万円とテナント料（利用料）と倍増しました。また、吉富ノ庄まつり・フォトフェスティバルを除く）、利用料で二〇%増し、一年目三万円、二年目四五万円、三年目六万円とテナント料（利用料）と倍増しました。

○環境イベント

竹から学ぶワークショップ 7月28日～8月5日

○なつそらピクニック2018

サイアノタイプワークショップ 7月21日

○第3回吉富ノ庄まつり 10月28日 約500人の来場者

○第3回吉富音楽祭 10月28日

○文化展 10月14日～10月28日

○吉富フォトフェスティバル2019 3月26日～4月6日
 はるそらフォトブック展示、日光写真体験イベント

○木版画展（宮嶋やす子さん） 3月26日～4月6日

○第3回吉富映画祭 3月23日

○第12回京都国際インディーズ映画祭 3月23日

○ふれあいサロンに厨房設置 一式

○吉富小学校歴史コーナー開設 一式

○昔懐かしい鐘の除幕式（玄関に設置）
 ご用の方は鳴らしてください。

○島津製人体模型

「日本を変えた1000の技術博」に展示

東京国立科学博物館で半年開催

3月に返却され歴史コーナーに展示中

○鳥羽の歴史探訪、案内看板を校門横に設置

○桂川河川工事で堤防法面の改修工事完了

台風21号で倒木の桜の木処理）

吉富ノ庄（吉富地域活性化センター）指定管理
 3年目スタート（第1期最終年度）

	利用数	利用者数	利用料
運動場	75	1,875	93,450
	60	1,664	61,800
体育館	103	1,335	125,925
	58	773	78,250
職員室	40	247	41,420
	27	218	26,890
図書室	55	836	69,860
	25	698	64,600
その他	60	236	1,441,070
	24	155	635,450
合計	333	4,529	1,771,725
	189	3,508	866,990

※上段：H30年度 下段：H29年度

H30.4～H31.3 主な活動のあゆみ

« 吉富ノ庄運営委員会 »

名誉会長	西田眞一（池ノ内） [31年度区長会会長]
会長	廣瀬 稔（南廣瀬）
副会長	今西啓泰（玉ノ井）
事務局長	西田哲也（池ノ内）
運営委員	田村康明（鳥羽） 松永浩一（美里） 西田修次（室河原） 田中義人（木原） 廣瀬長生（八木嶋） 西村嘉弘（折戸） 藤田洋子（玉ノ井） [31年度区長会副会長]
会計監査	佐々嘉伸（折戸） [31年度区長会] 吉田勝俊（施設管理） 廣瀬正明（施設管理） 廣瀬秀司（大藪） [31年度区長会副会長] 今西敏夫（鳥羽） [31年度区長会] 南丹市協働担当職員 今西 均（八木支所担当長）

テナント紹介

一 店 名 株式会社みやこの味わい
一 経営者 芦田 譲 様
一 入居日 平成三十年九月

一 事業内容 南丹・亀岡・京丹波の京野菜の
集荷・販売の事業所

京料理の「美濃吉」の関連会社の株式会社美濃吉食品の子会社として吉富ノ庄を本社として
平成三十年十一月に設立されました。

一 店 名 数学塾4403（ヨシトミ）
一 経営者 廣瀬哲也 様（八木嶋）
一 入居日 平成二十九年四月
一 事業内容 数学を中心に小・中・高生の
教育

数学の苦手な生徒も得意な生徒も楽しく数学を理解し、数学嫌いな生徒は好きになり、得意な生徒はよりレベルアップします。

塾生募集

（○七〇・五二六二・二二六二）



一 店 名 望月目立工作所
一 経営者 望月大介 様
一 入居日 平成三十年八月
一 事業内容 製材所の帶鋸・丸鋸等の目立、
加工、修理

一年生の教室に全面コンパネを敷き、その上に小型の目立機を数台設置し、火・木・土の週三日間稼働されています。

同業者は高齢者が多く、廃業が続き近隣の同業者で最も若く、将来、工場を建設するのが夢と日々頑張つております。



一 店 名 株式会社アジラル
一 経営者 宮下広美 様
一 入居日 平成三十一年四月
一 事業内容 プリント基板に電子部品を搭載
・半田付けして回路部品を製作

サンプル製品、少量ロット品の設計製作事務所を開設されました。

細かい作業ですが環境の良い二年生の部屋でお仕事をされています。

新しい将来パート社員を募集される予定です。勤務時間も考えていただけるようです。（○八〇・三八三四・六八一九）

（○七〇・五二六二・二二六二）



乳酸菌米で有名になりつたるNPO法人「エコ南丹」とコラボし、乳酸菌米を中心としてエビイモ・コイモ・ワサビ等からスター
トし、将来千年の都を支えた京野菜を全国（東京圏をはじめとして）に販売することを目的とされています。



園部吹奏楽団

園部吹奏楽団が練習場として使用されてきた園部公民館が耐震工事により使えなくなるため、吉富ノ庄の音楽室に拠点を移されました。五月二十六日に二トントラックで楽器の搬入を終えられ、熱のこもった練習を再開されました。六月九日に「おやすみコンサート」を開催されました。

Dスクールワークショップ

六月一日、吉富ノ庄のふれあいサロンの厨房を利用して「一日高校生カフェ」を開催されました。Dスクールは不登校の生徒のみならず学校生活であきたらない想いの生徒も含め、ユニークな取り組みをされています。専用の講師を大阪から招聘し、南丹市の交流会館を居場所とする不登校の学校とコラボし、より広範な取り組みを計画されています。

生徒募集 川勝一彦（○九〇・四四九〇・○四四三）

こどもあとりえ

昨年の五月から毎週日曜日、子供さんを対象に「こどもあとりえ」を開催されており、学校ではできない子供達の創意工夫を育てるカリキュラムのもと、校舎全体をファーリドに伸々と子供を教えておられます。

生徒募集 筒井直子（○七七一・七五・○三二二）

	第1回 H29年	第2回 H30年	第3回 H31年
吉富地区	40人	29人	29人
八木町	25人	11人	15人
南丹市	49人	23人	8人
亀岡市	27人	24人	18人
京都市	11人	4人	7人
その他	111人	55人	64人
合計	263人	146人	141人